

2019（令和元）年度 愛恵幼稚園 教職員自己評価
令和2年3月

＜教育目標＞

「良い環境で、（1）健全な身体をつくり、（2）豊かな知識を養い、（3）思いやりのある心と感性を育てるキリスト教保育を行い、21世紀を担い国際社会においても活躍し得る人格と知識・情操を備えた子どもを育てること」

＜自己評価の実施と結果＞

- ・目標達成の目安として、以下の項目について教職員が自己評価を実施
- ・評価は「A…よくできた、B…できた、C…あまりできなかった」の三段階評価

分類	内容	自己評価
保育内容	園長の指導のもと、教育目標の周知を図る	A
	活発にのびのびと集団生活を楽しめるように導く	A
	自主的に物事に取り組む力を養う	B
	落ち着いてよく話を聞き、考える力を育てる	A
安全管理	日常の安全点検・定期的防災訓練を実施する	A
	地域保健・医療機関との連携を密にする	A
	日常の健康観察をきめ細かく行う	A
保護者への対応	育友会活動に参加し、連携を緊密にする	A
	園だより等で幼稚園の情報を発信していく	A
	クラスだよりを定期的に発行して情報を共有する	A
	メールによる一斉連絡により、正確かつ迅速な情報を伝えるようにする	A
預かり保育	保護者の希望に応じて預かり保育を行う	A
地域との関わり	未就園児の定期的に遊ぶ会を持っている	A
	未就園児クラスの回数・内容の充実を図っている	A
広範な情報提供	ホームページで細やかに園の様子を伝える	A